【小施策評価(平成30年度実績評価)】

小施策の総合計画における位置付け

18 生涯学習の推進

小施策 18-1 社会教育の充実

目標

施策

3 人を育み未来につなぐまちづくり

小施策 主管課等 生涯学習課 評価 責任者

森田 美彦

内線 7341

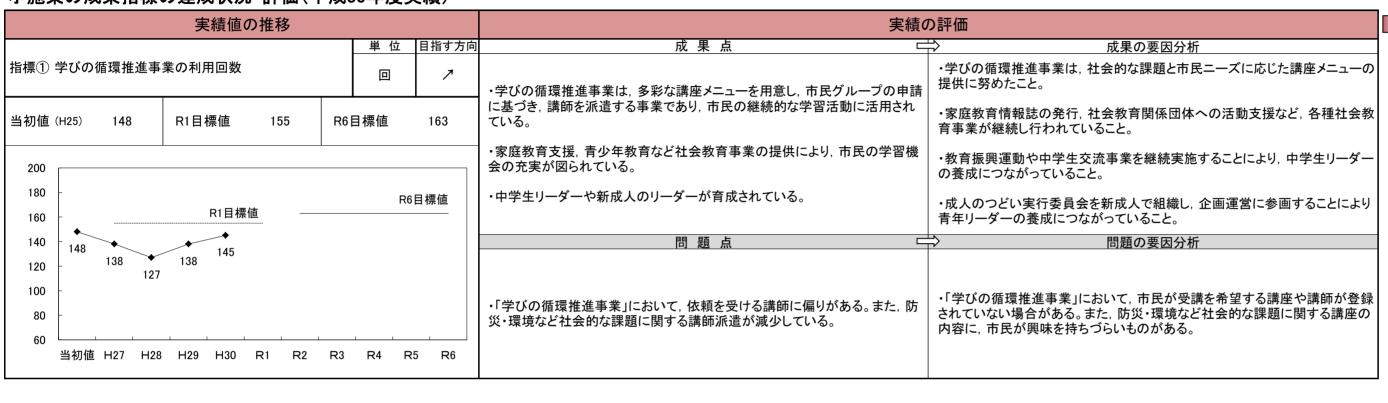
評価

作成者

小施策の概要

)	現状と課題(総合計画実施計画から転記)	取組の方向性(総合計画実施計画から転記)
	市民一人ひとりが、生涯にわたり生きがいを持って充実した生活を営み、学んだ成果を社会に還元することかできるように、社会的な課題と市民ニーズを把握した学習機会の拡充を図るとともに、生涯学習に関する相談的確に対応していく必要がある。	学習情報の提供や学習相談への対応を適切に行うとともに、社会の変化に対応した課題に関する学習機会を提供するほか、地域や家庭における教育力の充実を図るための支援を行う。
\dashv	対象(誰(何)を対象として行うのか)	意図(具体的に対象をどのような状態にしたいのか/対象+成功状態)
	市民	学習活動の継続と推進が図られる。

小施策の成果指標の達成状況・評価(平成30年度実績)



今後の方向性(令和元年度以降)

評価を踏まえた取組の方向性 ★…R1年度着手済または着手予定 ☆…R2年度以降の着手を検討

(取組の強化につながるもの)

- ★ 学びの循環推進事業は、防災・環境など社会的な課題や市民ニーズを把握し、新たな講座に対応する講師を発掘するよう努める。
- ★ 学びの循環推進事業は、社会教育関係団体等の会議の場を活用するなど効果的な周知方法を検討する。
- ★ 家庭教育支援, 青少年教育など社会教育に係る学習機会と団体の育成支援の継続に努める。
- | ★ 中学生リーダーや新成人リーダーの育成の継続に努める。